

ゴードン恵美「レターカッティング入門ワークショップ」2023
【経験者コース】

■ コースの概要

個々の作品を作る際のデザインのポイント及び問題点への対策、そしてこれまでのワークショップで紹介した様々な技術（色付け、Gilding, Bead Mould 等）について再確認します。また、文字のバックグラウンド等に使われるテクスチャーを出す為の技術を紹介し、クリティークを随時行います。

■ コースの目的

個々の作品をより深いレベルで探求し、繊細なおかつ複雑な彫る技術を身につけ、表現の幅を広げます。

■ コースの宿題（下記のうちから選択し、講師に連絡して下さい）

1. 宿題なし。前回のワークショップで下書きしてから、まったく、もしくはあまり彫り進んでいないので、ワークショップでは前回の石を持参して彫るのを続けたい。もしくは今現在作業をしている石を持参して彫るのを続ける。
2. 彫ってみたい文章及び石を探し、その文書のデザインをレイアウトペーパーに描いてご持参下さい。そして、彫る予定の石もご持参下さい。
石は基本的にはどんな石を使ってもかまいませんが、御影石（英語では Granite）は硬すぎて手彫りには向いていませんので、それ以外の石、例えば、大理石、スレート、砂岩（英語では Sand stone）、石灰石（英語では Lime stone）などをお勧めします。
3. ローマンキャピタル 26 文字を原寸大でデザインしてレイアウトペーパーに描いてご持参下さい。また、そのキャピタルを彫る予定の石もご持参ください。
4. レリーフ 事前にどんなレリーフを彫ってみたいかご相談下さい。

彫りたい石によって用意していただく持ち物が多少違ってきますので、どんな石を使った作品を作るかを必ず事前に講師（emi@emigordon.com ©を@に変換）までご連絡ください。作品によっては石を注文するところから始めなければなりません。申込み後すぐにご連絡ください。ご連絡が遅くなった場合は希望の石を彫る事ができない場合があるかもしれません。よろしくお祈りします。

■ 当日の持ち物

レイアウトパッド、キッチンペーパー 1 ロール、カッターナイフ、カラダッシュ（CARAN d ACHE）社の水彩用色鉛筆の白を 2 本（カラダッシュ社のものが手に入らない場合は日本製の水彩用鉛筆でもかまいません）、HB の鉛筆 2 本、定規、三角定規、白または黄色のチャコペーパー（文字を石に写すため）、エアパッキンまたはプチプチの包装用ビニール（石を保護するため）100 x 100 cm を 2 枚、マスキングテープ、砥石（スチール製可）、シャコ万力 x2 最大口開きが 100 mm（または B 型クランプ）、紙ヤスリ（耐水サンドペーパー）、鑿（チズル）、ダミー、これまで作成した石の作品（写真可ですが、実物をご持参いただけると参加者全員がより深く学べます。）